

NEWS RELEASE

No. 12-18

2013年2月19日

(公財)損害保険事業総合研究所

2月25日発刊「損害保険研究」74巻4号のご案内

損保総研では、機関誌「損害保険研究」を5月、8月、11月および2月の年4回発行しており、今般2月25日に第74巻第4号を発行いたします。

本誌は学者と実務家による損害保険ならびにその関連分野に関する研究・調査発表を通じ、研究者・実務家双方にとって有益かつタイムリーな情報を提供することにより、損害保険に係わる学術振興ならびに損害保険事業の発展に寄与することを目指しております。

*第74巻4号の主な掲載内容

最初に<研究論文>として、**佐野 誠**福岡大学教授による「ニュージーランド事故補償制度の現状と課題—立法40周年を迎えて—」、**家森信善**名古屋大学教授他2氏の共同執筆による「保険の銀行窓販解禁後の中小企業の保険需要—企業アンケートに基づく実態分析—」、**杉野文俊**専修大学准教授による「キャプティブとソルベンシーⅡに関する一考察—欧州キャプティブの多様性と方向性について—」並びに**菅野正泰**神奈川大学准教授による「グローバル金融危機における損害保険会社のシステミック・リスクの影響度分析—銀行との対比検証—」の4本を掲載いたしました。

続いて、<研究ノート>として**鎌田 浩**氏による「被害者救済としての自転車保険の必要性」および**星 誠**氏による「海洋石油開発における契約上のリスク分担—その背景哲学からメキシコ湾事故判決を考える—」の2本を掲載いたしました。

このほか、当研究所が主催している「損害保険判例研究会」の報告2本に加え、<研究所事業紹介>として、「2012年度上期調査・研究報告書」と「損保総研レポート第101号」を掲載しております。

本誌「損害保険研究」では、今後も研究者・実務家の皆様にとって関心の高いテーマ、内容を取り上げていきますので、この機会に是非ご購入をおすすめいたします。

以上

この資料は、保険関係業界紙各社へ同時に配布しております。

本件に関するお問い合わせ先

〒101-8335 千代田区神田淡路町2-9

財団法人 損害保険事業総合研究所

出版担当 佐藤 修三 (TEL: 03-3255-5513)